

防災計画のデジタルツインシミュレーション

自治体の防災計画への反映など、施策への寄与を通じて科学的根拠に基づく政策立案を実践します

#レジリエンス



///技術課題

帰宅困難者対策などの防災計画の策定は、自治体職員の経験則やスキルに頼る傾向にあり、必ずしも科学的根拠をもとにした政策立案にはなっていません。

///研究目標

変化する自治体の状況に合わせ、誰でも即座に科学的根拠に基づく適切な避難シミュレーション実施が可能となり、従来作業を約45%削減する仕組みづくりを実現します。

---要素技術

ドコモの人口統計データ、自治体保有のオープンデータ（市道含む詳細地図、パーソントリップ調査結果、信号情報など）を組み合わせた、市の研究機関保有の高速演算装置によるデジタルツインシミュレーション

---市中技術差異点

民間と自治体の保有データを組み合わせ、街の詳細情報をベースとしたシミュレーションは国内初。NTTグループ内の公共向け商材として提供、自治体が防災対策にかかる作業低減を実現

---適用ビジネス

官公庁、地方自治体分野に置いて、群集雪崩を防ぐための帰宅困難者対策をはじめとした防災計画や、街の再開発や都市開発に伴う人流変化や避難経路策定を含む都市計画などに適用（2026年頃）